



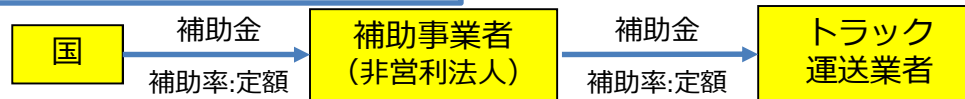
中小トラック運送業者向け環境対応型ディーゼルトラック補助事業 (国土交通省連携事業)

平成28年度予算(案)
2,965百万円(2,965百万円)

背景・目的

- 国内物流において大きな役割を果たすトラック輸送におけるCO2排出量を削減するための取組が必要。
- しかしながら、特に投資余力の少ない中小事業者においては、次世代車両は、価格が高価であること、インフラ上の制約があること等の理由から、一定の者はディーゼルトラックを使用し続けることとなる。
- これらの者が燃費性能の低い長期経年車を使用し続けているところ、中小事業者のCO2排出削減対策として、燃費性能の高い環境対応車両への代替を促進することでトラック輸送におけるCO2排出削減を図ることを目的とする。

事業概要・事業スキーム



補助対象：トラック運送業者（中小事業者に限る。）
実施期間：平成26年度から3年間
補助額：大型車100万円、中型車70万円、小型車40万円
補助要件：平成16年以前の新規登録車両から環境対応車両への買い替えに限定
エコドライブの実施を含む燃費改善のための計画策定及び燃費改善効果の実績報告を求める。

期待される効果

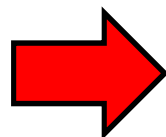
- 燃費性能の劣る経年車の環境対応車両への代替促進。
(平成16年度以前の新規登録車両の割合を28年度に24年度比-20%)
- 燃費改善の計画及び実績報告により、エコドライブに対する事業者の意識の向上等を通じた更なる低炭素化が期待される。

事業目的・概要等

中小事業者のCO2排出削減対策

(中小トラック運送業者向け環境対応型ディーゼルトラック補助事業)

・使用年数の長い古いトラック



環境対応車
への代替



省エネ法において
輸送事業者の目標とされている
1%以上の燃費改善効果

事業目標

ディーゼルトラックを使用し続ける中小トラック運送業者について、長期間使用されている経年車から燃費性能の高い環境対応車両への代替を促進することで、営業用トラックのうち、平成16年度以前に新規登録された車両の割合を平成28年度末までに平成24年度比で20%以上低減し、トラック輸送における低炭素化を推進。
(平成24年度末57%、25年度末52%)